

2025.6.20金～8.18月水曜館休

日本が誇る人形文化をたどる

顔が

チハクであおう

いのちの  
古徳これくしょん  
よしとく



御所人形(宝船曳き)  
江戸後期・19世紀



「鳥居風桃太郎」  
二代 平田郷陽作  
昭和2年(1927)



桃太郎「凛然」 平田郷陽作  
昭和中期・20世紀



嵯峨人形(舌出し唐子)  
鈴木慶雲作 昭和初期・20世紀



やまと人形 二代 平田郷陽作  
昭和初期・20世紀



キャンディ  
現代(復刻版)



太閤秀吉  
江戸後期・19世紀



生人形「京鹿子娘道成寺」  
平田郷陽作 昭和中期



享保雛(女雛)  
江戸後期・18世紀



「忠勇」 野口明豊作  
昭和15年(1940)



一刀彫立雛 森川杜園作  
江戸～明治・19世紀

6月28日☆14～16時



記念講演会&公開鑑定

講師 林直輝氏

日本人形文化研究所所長

吉徳資料室客員研究員

「開運！なんでも鑑定団」

日本人形鑑定士

会場：鶴岡市中央公民館(鶴岡市みどり町22-36)

人数：先着200名【鑑定は10名】

参加：無料【鑑定も無料です】

申込：メール(reserve@chido.jp)・電話等で  
氏名・連絡先・鑑定希望をお知らせください。



ハヤシ ナオデル

人形が大好き

日本の伝統文化が大好き

みなさんの疑問・質問

これはなに？

なんで？ どうして??

お答えします!!

特別展示

もうすぐ100年  
日米親善人形交流



答礼人形 二代 平田郷陽作  
昭和2年(1927)

昭和2年(1927)、親善を目的にアメリカの  
子どもたちから贈られた「青い目の人形」の  
うち、鶴岡市内に現存する人形や、その返礼  
として贈られた「答礼人形」で修復のために  
日本へ里帰り中の「ミス山形千歳」を展示。



青い目の人形「アニー」



致道博物館  
CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 ☎0235-22-1199

時間 9:00-17:00(入館は閉館30分前まで) ※水曜日は休館

料金 一般1,000円/高大生400円/小中生300円(各種割引有)

主催 公益財団法人致道博物館 共催:山形県・鶴岡市教育委員会

協力 株式会社 吉徳



# ♪顔がいのちの〜♪ 吉徳これくしょん

2025.6.20金~8.18月 水曜館休



「江戸名所図会」巻之一より「十軒店雛市」の図

天保3年(1832)長谷川雪旦画

日本橋に支店を構えていた吉徳の店先の様子

## 日本が誇る人形文化をたどる

日本の人形研究の第一人者で人形業界の重鎮、吉徳十世・山田徳兵衛(1896~1983)が、昭和初期頃から研究資料として収集した品々を母胎とする「吉徳これくしょん」。

日本人形の祖形といわれる祓いのひとがた、人形工芸の極致ともいえる江戸期の御所人形、節句飾りの変遷を示す古雛や五月人形、人形や玩具が描かれた浮世絵など、無慮数千点に及ぶコレクションからの精選資料約100点により、日本が誇る人形文化を見つめなおします。



POINT!  
人形も  
ぬいぐるみも  
お顔が、いのち!!



楽人 三代原舟月作  
嘉永2年(1849)



木目込人形「猩々」  
羽仁春水作 昭和初期



御台人形「鶴亀」  
大正2年(1913)



「雨に躍る」野口光彦作  
昭和中期



鍾道 三代永徳齋作  
昭和初期



竹田人形(弁慶)  
江戸後期



POINT!  
吉徳展では  
ミュージアムショップも  
お顔が、いっぱい!!  
“推し”を見つけてね♡



レトロぬいぐるみこれくしょん



象牙雛 安政2年(1855)



青い目の人形「アニー」



- JR 鶴岡駅より  
徒歩10分
- 山形自動車道  
鶴岡ICより  
車で5分
- 山形県立美術館  
車で10分



## 致道博物館

### CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18

電話:0235-22-1199 FAX:0235-22-3531

<https://www.chido.jp/> E-mail:infochido@chido.jp

